

女 子 音 樂 教 科 書

教 師 用



内 藤 俊 二 編

大 阪 開 成 館 版



山里の住居

犬童球溪

【詰釋】

悲みなやみいづこゆきし
悲しみや懨みが何處に消えたものか、

樓を見たり小鳥の聲を聞いたりしてゐる中に消えてしまった。

うき世の塵は露も訪はず
俗世間の名聞利慾の煩が少しもなくなつて。

一、唉き散る櫻ちらちらちら
囁る小鳥ちよちよちよ
悲みなやみいづこゆきし
涼しきそよ風窓に入りて

月日も知らず明し暮らす

樂みつきせぬ山里 ああ。』

二、流るる清水さらさらさら

散りしく木の葉はらはらはら

うき世の塵は露も訪はず
夜毎の虫の音窓に入りて

自然を友と一日送る

嬉しさはてなき山里 ああ。』

秋の夕暮

矢嶋歎一

【詰釋】

天津御空を果かけて
天空を遠くまで。

数のまさり

数がふえて。

一、秋の日暮れそめ
天津御空を果かけて
鳴きて渡るよ羽音かる／＼

友づれ鳥の二つ三つ五つ
影もながくまひて行く。』

二、秋の日暮れゆき
紫染めし夕空も

露のこむればここにかしこに
鳴きあふ虫の一つ二つ三つ
數のまさり月を呼ぶ。』

山里の住居

Moderato.

A. Rubinstein.

1. サキがチルル
2. ながるる
サシ
クミララチラチラチラ
一ツ
ツ
ルコトのリはチヨラチヨラチヨラ

七〇 (生徒用六〇)

山里の住居

カナシヨミのナチャリ
ミはイグコモ
ユキシス
スヨズシキソム
カの
ゼマドニイリーテ
ツキヒセン
モーシラズ
アカシク
モーコも
ズゴ

七一 (生徒用六〇・六一)

山里の住居

七二（生徒用六二）

なつかし故郷

Moderato, *mf*

I. Rater.

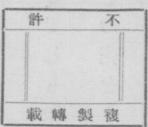
The musical score consists of four systems of music. The top system shows the vocal line with lyrics in Japanese, starting with "ユーフォニアム" and "アキラカ" (1st and 2nd endings). The piano accompaniment is in the background. The second system continues the vocal line with "カリガネヒトツ" and "さまでよふ" (1st and 2nd endings). The third system continues with "ラナキツツワタ" and "まひちる" (1st and 2nd endings). The fourth system concludes the piece with "タのまにまひちる" (1st and 2nd endings).

なつかし故郷

七三（生徒用六二）

K231.7

昭和八年七月十五日印刷
昭和八年七月二十日發行



編纂者 内藤俊二

印刷者兼三木佐助

大阪市東區北久寶寺町四丁目四十五番地

大阪市東區北久寶寺町四丁目四十四番地

中等女子音楽教科書教師用 卷之五
定價金壹圓五拾錢

發行所 合名會社 大阪開成館

大阪市東區北久寶寺町心齋橋筋角

大阪市東區北久寶寺町四丁目五番地

振替口座大阪七九番

三木樂器店

振替口座大阪七九番

林平書店

振替口座東京二三七一番

東京日本橋吳服橋二丁目五

發賣所